

「リレーションシップバンキングの機能強化計画」 の全体的な進捗状況及びそれに対する評価

興産信用金庫

1. 全体的な進捗状況

平成15年4月～9月の間における「リレーションシップバンキングの機能強化計画」の進捗状況につきましては、実施スケジュールどおりに推移しております。なお、計画自体の策定に過半の時間を要したため、その間の具体的施策は機能強化に向けた態勢整備が主なものとなっております。

(1) 中小企業金融の再生に向けた取組み

リレーションシップバンキングの機能強化計画の実効性を確保し、中小企業の支援を図るべく、営業推進部に「ビジネスアシストセンター」、審査部に「経営サポートセンター」を設置し、それぞれ担当者を配置いたしました。

ビジネスアシストセンターは、創業・新事業、ベンチャー・企業支援、事業先開拓の推進、事業融資商品の開発による金融支援、ビジネスマッチング等の各種情報提供、外部支援機関等との連携強化による経営相談機能の充実、経営サポートセンターは、中小企業への経営改善・再生支援を目的とし、その取組みを開始しました。

その他、創業企業をはじめ、中小企業の業種特性にあわせた審査能力を強化するため、審査部内に主要業種別担当者（食料品卸業、不動産業商品物件購入案件、印刷業）を配置し、併せて、各種講座への派遣及び内部研修を実施いたしました。

(2) 健全性の確保、収益性の向上等に向けた取組み

自己査定、信用リスクの強化を図るため、自己査定基準等の改正、自己査定研修の実施、担保物件の売却処分実績の検証を行いました。また、リスク管理態勢、収益管理態勢の整備とガバナンス等の強化を図るべく、現在利用システムの検証や総代会機能向上策の検討に着手いたしました。

不祥事件の発生防止及び、顧客との信頼関係の構築を図る観点から、危機管理要綱、職場離脱実施要綱、事務引継規程等の制定・改正等を行い、法令等遵守態勢の整備、強化を図りました。

2. 進捗状況に対する評価

上記のとおり、本部と営業店が連携して中小企業の支援を行う態勢を整えました。今後、機能強化計画の実施スケジュールに沿いながら、各種施策の具現化を図り推進していく方針であります。